

令和4年度

下関短期大学付属高等学校

学校評価



学 校 評 価 報 告 書

【 目 次 】

- I 本校における学校評価
- II 調査方法及び集計結果
- III 評価・アンケート等まとめ
- IV 報 告

I 本校における学校評価

1、本校の概要

【創 立】故 河野タカ、大正15年(1926年)河野高等技芸院創立

【建学の精神】

「良妻賢母」

社会生活の基盤は、血縁の家であり、その家の中心は、妻であり母である。即ち、誇り高き真の日本女性が、家庭教育の中核であり、このような家庭集団こそが、現在及び将来に向かって限りない繁栄をもたらすものである。

学 科:普通科(保育コース・進学スポーツコース・普通コース)、調理科

生徒数:263名[令和4年5月1日現在] 251名[令和5年3月14日現在]

住 所:下関市桜山町1番1号

2、教育目標

【校 訓】

正「自覚・感謝・温雅」

【校訓の誓い】

私たちは 真理を求め正義を愛し 日々自覚を持って励みましょう

私たちは 天地万物の恵に感謝し 温雅な婦徳を身につけましょう

【努力点】

- ① 心身ともに生徒のよりどころとなる 新しい感覚による教育環境の樹立
- ② 心のふれあう 心をたがやす 個性ゆたかな親和感による生徒指導の深化
- ③ 学習意欲をかきたて 一人ひとりを活かす学習指導の創意工夫

【日本一の学校づくり】

本年度目標:日本一「笑顔のある」学校、安心安全な学校

3、学校評価の意義

学校評価は、学校運営の改善を目的とする。具体的には次のとおりである。

- ①学校教育目標、具体的方策の立案、自己点検、自己評価等を通して、一人ひとりの果たすべき役割が明確化され、組織的な教育活動を充実強化する。
- ②一人ひとりが持てる力を最大限に発揮し、能力開発をすることによって、様々な教育課題に一層効果的に取り組む。
- ③評価結果の公表を通して情報発信することによって、学校への信頼が高まるとともに、保護者や地域との連携を深める。

4、学校評価

①自己評価 令和5年3月

教諭(17) 養護教諭(1)

計18名

②生活アンケート 令和5年3月

ア、生 徒 1年(65) 2年(74) 3年(54)

計193名

イ、保護者 1年(37) 2年(41) 3年(15)

計93名

5、授業評価

生徒対象に7月・3(2)月の2回実施

II 調査方法及び集計結果

調査方法は、授業評価以外の内部評価・外部評価ともにアンケートによる無記名個人回答調査で行った。アンケートの項目、回答数は次のとおりである。

【スクール・ポリシー】

「校 是」 「温雅・礼節」

「校 訓」 「正 — 自覚・感謝・温雅」

「校訓の誓い」 一、私たちは真理を求め正義を愛し、日々自覚をもって励みましよう
一、私たちは天地万物の恵みに感謝し、温雅な徳を身につけましよう

「努力点」 ① 心身ともに生徒のよりどころとなる、新しい感覚による教育環境の樹立
② 心のふれあう心をたがやす、個性ゆたかな親和感による生徒指導の深化
③ 学習意欲をかきたて、一人ひとりを活かす学習指導の創意工夫

「学校教育目標」 「日本一笑顔のある安心安全な学校づくりを目指して」

【グラデュエーション・ポリシー】

自分のよさや可能性を知り、社会の中での自らの役割や責任についての自覚をもち、地域・社会への貢献活動を通して、地域のよさを学び、コミュニティを支えていく「人材」の育成に努めます。

そして、他者とともに生き、相手を尊重し、多様な人々との協働体験を通して、変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となる「人材」の育成に努めます。

【カリキュラム・ポリシー】

学校設定教科を活用した「基礎学力の定着」から「日本文化の学び」までを保証する特色ある教育課程編成により、教育活動の全てを通して、身に付ける資質・能力を獲得させます。また、ICT機器を利用して多様な学びを保障し、端末機器を効果的に活用した個別最適化された学習を目指します。

【アドミッション・ポリシー】

本校の使命や教育方針(スクール・ミッション)を理解し、将来の目標(保育士、調理師や栄養士など)に向かって、高校生活を主体的に活動し、目的意識をもって取り組む意欲ある生徒を求めています。

個性や可能性を探り、資質・能力の伸長(下関短期大学などへの進学)を目指して取り組む意欲ある生徒を求めています。

自分のよさと日々の成長を信じて、部活動や奉仕活動に積極的に参加する意欲ある生徒を求めています。

令和4年度 学校自己評価アンケート 下関短期大学附属高等学校

集計用紙

学校自己評価とは、教職員が、学校の教育目標とそれに基づく教育活動その他の学校運営の状況について自ら評価し、その結果を公表するとともに改善に生かす活動です。学校自己評価の趣旨や内容を理解して頂き、アンケートにご協力下さい。

A: 良く取り組んでいる、B: だいたい取り組んでいる、C: あまり取り組めていない、D: まったく取り組めていない

評価項目			A	B	C	D
学校運営	開かれた学校づくり	1 学校情報の発信、公開を充実させることができたか。	3	12	3	0
		2 保護者や中学校等への広報活動の取組を組織化し、教職員の意識を向上させることができたか。	1	13	4	0
		3 配布物や保護者会を利用し、生徒の情報を家庭と共有することができたか。	3	12	3	0
		4 開かれた学校づくりのための計画立案、実行が適切に行えたか。	4	10	4	0
	学校全般	5 学校目標を理解して教育活動を進めているか。	6	11	1	0
		6 教育活動全般について協働体制を確立することができたか。	4	11	3	0
		7 適切な職場風土が形成されていると感じることができたか。	2	11	5	0
		8 学校の問題は明確にされ、教師間で共有することができたか。	2	4	12	0
		9 年間の具体的な行動目標を適切に設定することができたか。	3	12	3	0
	生徒指導	10 基本的な生活習慣を確立する指導に取り組むことができたか。	3	12	3	0
		11 生徒が充実した学校生活をおくるよう指導できたか。	2	13	3	0
		12 通学の安全を確保する指導を進めることができたか。	3	11	4	0
		13 部活動や行事に積極的に取り組ませることができたか。	4	11	3	0
		14 HR活動や生徒会活動の活性化を図ることができたか。	1	13	4	0
		15 それぞれの立場で生徒理解を深める努力ができたか。	6	9	3	0
	進路指導	16 組織的な進路指導体制を確立させることができたか。	1	11	6	0
		17 生徒個々に応じた進路指導を充実することができたか。	1	12	5	0
		18 三者面談、ガイダンスなどを進路指導の有効な手だてとすることができたか。	1	14	3	0
		19 3年間を見通した進路指導を計画することができたか。	3	11	4	0
	教職員の 資質向上	20 授業改善のために研究授業や教科会を適切に実施することができたか。	2	9	7	0
		21 進路指導力向上のために研修会を開き、情報を共有することができたか。	2	7	9	0
		22 生徒指導力向上のため、方針の明確化と一貫した指導をすることができたか。	2	6	10	0
		23 組織としての指導力(進路指導・生徒指導・教科指導)の向上を図ることができたか。	4	6	8	0
	防災安全	24 校内の諸活動において事故防止の観点を念頭に置いて取り組むことができたか。	5	12	1	0
		25 防災教育・安全教育を適切に実施することができたか。	3	12	3	0
教育課程	自ら学び 考える力 の育成	26 生徒が自ら進んで取り組むよう工夫した授業ができたか。	1	15	2	0
		27 生徒を伸ばす効果のある学校づくりが進められたか。	2	12	4	0
		28 教育課程の編成は組織的に適切に行われたか。	4	13	1	0
	基礎基本 の定着	29 生徒の特性に応じた学習課題や学習形態を設定できたか。	4	13	1	0
		30 言語活動の充実を意識した授業を進めることができたか。	3	12	3	0
	31 自ら学習する習慣を形成し、その習慣化を図る指導ができたか。	2	12	4	0	
	総合的な探究 の時間	32 総合的な探究の時間は適切に計画され実施されたか。	4	14	0	0
特色化	33 学校設定教科・科目は学校の個性や特色を伸ばす役割を果たしたか。	4	13	1	0	
その他	人権教育 道徳教育	34 人権教育は適切に計画され実施されたか。	5	12	1	0
		35 人間としての在り方生き方の自覚を促し豊かな心や道徳性を持った生徒を育てる取組がされたか。	4	12	2	0
		36 道徳教育を意識した授業を進めることができたか。	3	13	2	0
	教育相談	37 教育相談活動が適切に計画され実施されたか。	1	13	4	0

令和4年度 学校自己評価アンケート 下関短期大学付属高等学校

集計用紙

学校自己評価とは、教職員が、学校の教育目標とそれに基づく教育活動その他の学校運営の状況について自ら評価し、その結果を公表するとともに改善に生かす活動です。学校自己評価の趣旨や内容を理解して頂き、アンケートにご協力下さい。

A: 良く取り組んでいる、B: だいたい取り組んでいる、C: あまり取り組めていない、D: まったく取り組めていない

		評価項目		A	B	C	D
学校運営	開かれた学校づくり	1	学校情報の発信、公開を充実させることができたか。	17%	67%	17%	0%
		2	保護者や中学校等への広報活動の取組を組織化し、教職員の意識を向上させることができたか。	6%	72%	22%	0%
		3	配布物や保護者会を利用し、生徒の情報を家庭と共有することができたか。	17%	67%	17%	0%
		4	開かれた学校づくりのための計画立案、実行が適切に行えたか。	22%	56%	22%	0%
	学校全般	5	学校目標を理解して教育活動を進めているか。	33%	61%	6%	0%
		6	教育活動全般について協働体制を確立することができたか。	22%	61%	17%	0%
		7	適切な職場風土が形成されていると感じることができたか。	11%	61%	28%	0%
		8	学校の問題は明確にされ、教師間で共有することができたか。	11%	22%	67%	0%
		9	年間の具体的な行動目標を適切に設定することができたか。	17%	67%	17%	0%
	生徒指導	10	基本的な生活習慣を確立する指導に取り組むことができたか。	17%	67%	17%	0%
		11	生徒が充実した学校生活をおくるよう指導できたか。	11%	72%	17%	0%
		12	通学の安全を確保する指導を進めることができたか。	17%	61%	22%	0%
		13	部活動や行事に積極的に取り組ませることができたか。	22%	61%	17%	0%
		14	HR活動や生徒会活動の活性化を図ることができたか。	6%	72%	22%	0%
		15	それぞれの立場で生徒理解を深める努力ができたか。	33%	50%	17%	0%
	進路指導	16	組織的な進路指導体制を確立させることができたか。	6%	61%	33%	0%
		17	生徒個々に応じた進路指導を充実することができたか。	6%	67%	28%	0%
		18	三者面談、ガイダンスなどを進路指導の有効な手だてとすることができたか。	6%	78%	17%	0%
		19	3年間を見通した進路指導を計画することができたか。	17%	61%	22%	0%
	教職員の資質向上	20	授業改善のために研究授業や教科会を適切に実施することができたか。	11%	50%	39%	0%
		21	進路指導力向上のために研修会を開き、情報を共有することができたか。	11%	39%	50%	0%
		22	生徒指導力向上のため、方針の明確化と一貫した指導をすることができたか。	11%	33%	56%	0%
		23	組織としての指導力(進路指導・生徒指導・教科指導)の向上を図ることができたか。	22%	33%	44%	0%
防災安全	24	校内の諸活動において事故防止の観点を念頭に置いて取り組むことができたか。	28%	67%	6%	0%	
	25	防災教育・安全教育を適切に実施することができたか。	17%	67%	17%	0%	
教育課程	自ら学び考える力の育成	26	生徒が自ら進んで取り組むよう工夫した授業ができたか。	6%	83%	11%	0%
		27	生徒を伸ばす効果のある学校づくりが進められたか。	11%	67%	22%	0%
		28	教育課程の編成は組織的に適切に行われたか。	22%	72%	6%	0%
	基礎基本の定着	29	生徒の特性に応じた学習課題や学習形態を設定できたか。	22%	72%	6%	0%
		30	言語活動の充実を意識した授業を進めることができたか。	17%	67%	17%	0%
		31	自ら学習する習慣を形成し、その習慣化を図る指導ができたか。	11%	67%	22%	0%
	総合的な探究の時間	32	総合的な探究の時間は適切に計画され実施されたか。	22%	78%	0%	0%
特色化	33	学校設定教科・科目は学校の個性や特色を伸ばす役割を果たしたか。	22%	72%	6%	0%	
その他	人権教育 道徳教育	34	人権教育は適切に計画され実施されたか。	28%	67%	6%	0%
		35	人間としての在り方生き方の自覚を促し豊かな心や道徳性を持った生徒を育てる取組がされたか。	22%	67%	11%	0%
		36	道徳教育を意識した授業を進めることができたか。	17%	72%	11%	0%
	教育相談	37	教育相談活動が適切に計画され実施されたか。	6%	72%	22%	0%

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

1年 生徒（65）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	27	29	4	2	3	65
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	34	23	6	1	1	65
3	学校生活は楽しい。	38	18	4	3	2	65
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	32	23	6	3	1	65
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	26	24	11	2	2	65
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	32	26	6	0	1	65
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	30	22	10	2	1	65
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	34	24	6	0	1	65
9	進路情報が適切に提供されている。	34	23	6	0	2	65
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	34	21	9	0	1	65
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	37	15	12	0	1	65
12	部・同好会活動が活発な学校である。	34	16	11	3	1	65
13	楽しく学校行事に参加できている。	40	20	3	1	1	65
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	30	26	8	0	1	65
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	16	13	21	8	7	65
16	清掃活動がしっかり行われている。	37	22	5	0	1	65
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	35	17	8	3	2	65
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと行事増やして欲しいです。正直あまり楽しくない ・冬の防寒着についての校則が厳しいと思います。 ・なにか面白い活動をしたい ・休憩時間中にスマホを使用しても良いようにしてほしい ・わかりにくい校則を変えたい。 							

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

1年 生徒（65）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	42%	45%	6%	3%	5%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	52%	35%	9%	2%	2%	100%
3	学校生活は楽しい。	58%	28%	6%	5%	3%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	49%	35%	9%	5%	2%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	40%	37%	17%	3%	3%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	49%	40%	9%	0%	2%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	46%	34%	15%	3%	2%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	52%	37%	9%	0%	2%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	52%	35%	9%	0%	3%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	52%	32%	14%	0%	2%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	57%	23%	18%	0%	2%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	52%	25%	17%	5%	2%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	62%	31%	5%	2%	2%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	46%	40%	12%	0%	2%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	25%	20%	32%	12%	11%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	57%	34%	8%	0%	2%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	54%	26%	12%	5%	3%	100%

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

2年 生徒（74）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	33	21	12	7	1	74
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	36	19	15	3	1	74
3	学校生活は楽しい。	29	23	11	7	4	74
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	34	24	8	4	4	74
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	30	24	10	5	5	74
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	35	24	10	5	0	74
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	29	21	14	8	2	74
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	39	18	11	4	2	74
9	進路情報が適切に提供されている。	42	16	10	3	3	74
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	42	19	9	3	1	74
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	32	22	15	2	3	74
12	部・同好会活動が活発な学校である。	29	23	12	6	4	74
13	楽しく学校行事に参加できている。	40	19	9	2	4	74
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	41	17	12	3	1	74
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	16	16	18	8	16	74
16	清掃活動がしっかり行われている。	40	21	9	2	2	74
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	34	18	10	10	2	74
<ul style="list-style-type: none"> ・相談できるような所を作って欲しい ・先生同士の共通理解が足りないと思います ・行事をもっと大掛かりなものにしたい。 ・学校の規則が厳しいです。 							

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

2年 生徒（74）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具 体 的 評 価 内 容		回答欄					回答者合計
		A	B	C	D	E	
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	45%	28%	16%	9%	1%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	49%	26%	20%	4%	1%	100%
3	学校生活は楽しい。	39%	31%	15%	9%	5%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	46%	32%	11%	5%	5%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	41%	32%	14%	7%	7%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	47%	32%	14%	7%	0%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	39%	28%	19%	11%	3%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	53%	24%	15%	5%	3%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	57%	22%	14%	4%	4%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	57%	26%	12%	4%	1%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	43%	30%	20%	3%	4%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	39%	31%	16%	8%	5%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	54%	26%	12%	3%	5%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	55%	23%	16%	4%	1%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	22%	22%	24%	11%	22%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	54%	28%	12%	3%	3%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	46%	24%	14%	14%	3%	100%

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

3年 生徒（54）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	30	15	7	2	0	54
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	32	14	8	0	0	54
3	学校生活は楽しい。	38	9	7	0	0	54
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	29	15	8	0	2	54
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	32	8	12	1	1	54
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	33	15	5	1	0	54
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	32	14	6	1	1	54
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	34	15	5	0	0	54
9	進路情報が適切に提供されている。	35	13	5	1	0	54
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	35	13	6	0	0	54
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	37	10	7	0	0	54
12	部・同好会活動が活発な学校である。	31	15	7	0	1	54
13	楽しく学校行事に参加できている。	37	10	6	1	0	54
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	32	15	5	0	2	54
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	28	14	10	1	1	54
16	清掃活動がしっかり行われている。	31	16	7	0	0	54
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	34	15	5	0	0	54
・話し合っても校則は変わらないと思います。							

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

3年 生徒（54）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	56%	28%	13%	4%	0%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	59%	26%	15%	0%	0%	100%
3	学校生活は楽しい。	70%	17%	13%	0%	0%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	54%	28%	15%	0%	4%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	59%	15%	22%	2%	2%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	61%	28%	9%	2%	0%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	59%	26%	11%	2%	2%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	63%	28%	9%	0%	0%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	65%	24%	9%	2%	0%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	65%	24%	11%	0%	0%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	69%	19%	13%	0%	0%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	57%	28%	13%	0%	2%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	69%	19%	11%	2%	0%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	59%	28%	9%	0%	4%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	52%	26%	19%	2%	2%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	57%	30%	13%	0%	0%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	63%	28%	9%	0%	0%	100%

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

生徒合計 （193）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	90	65	23	11	4	193
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	102	56	29	4	2	193
3	学校生活は楽しい。	105	50	22	10	6	193
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	95	62	22	7	7	193
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	88	56	33	8	8	193
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	100	65	21	6	1	193
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	91	57	30	11	4	193
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	107	57	22	4	3	193
9	進路情報が適切に提供されている。	111	52	21	4	5	193
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	111	53	24	3	2	193
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	106	47	34	2	4	193
12	部・同好会活動が活発な学校である。	94	54	30	9	6	193
13	楽しく学校行事に参加できている。	117	49	18	4	5	193
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	103	58	25	3	4	193
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	60	43	49	17	24	193
16	清掃活動がしっかり行われている。	108	59	21	2	3	193
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	103	50	23	13	4	193
各学年、学年集計に記載							

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 生徒用

生徒合計 （193）名回答

《 評価 A：十分（良い） B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具 体 的 評 価 内 容		回 答 欄					回 答 者 合 計
		A	B	C	D	E	
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	47%	34%	12%	6%	2%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	53%	29%	15%	2%	1%	100%
3	学校生活は楽しい。	54%	26%	11%	5%	3%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	49%	32%	11%	4%	4%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	46%	29%	17%	4%	4%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	52%	34%	11%	3%	1%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	47%	30%	16%	6%	2%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	55%	30%	11%	2%	2%	100%
9	進路情報が適切に提供されている。	58%	27%	11%	2%	3%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	58%	27%	12%	2%	1%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれる。）	55%	24%	18%	1%	2%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	49%	28%	16%	5%	3%	100%
13	楽しく学校行事に参加できている。	61%	25%	9%	2%	3%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	53%	30%	13%	2%	2%	100%
15	保護者がかかわる育友会（PTA）行事について知っている。	31%	22%	25%	9%	12%	100%
16	清掃活動がしっかり行われている。	56%	31%	11%	1%	2%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	53%	26%	12%	7%	2%	100%
各学年、学年集計に記載							

1年 保護者 (37) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	7	22	8	0	0	37
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	8	24	5	0	0	37
3 本校に入学させて良かった。	19	12	4	2	0	37
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	6	20	9	2	0	37
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	9	20	5	3	0	37
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	8	20	7	2	0	37
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	8	17	10	2	0	37
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	7	21	9	0	0	37
9 学校から進路情報は届いている。	5	16	14	2	0	37
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	4	20	11	2	0	37
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	7	16	14	0	0	37
12 部・同好会活動が活発な学校である。	5	10	19	2	1	37
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	7	24	5	1	0	37
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	6	18	11	2	0	37
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	5	16	14	2	0	37
16 清掃活動が行き届いた学校である。	12	20	5	0	0	37
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	11	19	6	1	0	37
・担任の先生には本当によくしてもらってますが今回のアンケートはあまり学校の情報が私には届いてないので何とも回答しづらい部分があります。 ・良くしてくださって、ありがとうございます						

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

1年 保護者 (37) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計	
	A	B	C	D	E		
1 高校生活全般							
1	本校の教育環境は充実している。	19%	59%	22%	0%	0%	100%
2	本校の教職員は、教育に熱心である。	22%	65%	14%	0%	0%	100%
3	本校に入学させて良かった。	51%	32%	11%	5%	0%	100%
4	本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	16%	54%	24%	5%	0%	100%
2 生徒指導							
5	生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	24%	54%	14%	8%	0%	100%
6	本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	22%	54%	19%	5%	0%	100%
7	本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	22%	46%	27%	5%	0%	100%
3 進路指導							
8	各学年に応じた進路指導が行われている。	19%	57%	24%	0%	0%	100%
9	学校から進路情報は届いている。	14%	43%	38%	5%	0%	100%
10	進路目標達成に向けた指導を行っている。	11%	54%	30%	5%	0%	100%
4 行事・特別活動							
11	部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	19%	43%	38%	0%	0%	100%
12	部・同好会活動が活発な学校である。	14%	27%	51%	5%	3%	100%
13	学校行事は生徒育成に役立っている。	19%	65%	14%	3%	0%	100%
5 その他							
14	本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	16%	49%	30%	5%	0%	100%
15	育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	14%	43%	38%	5%	0%	100%
16	清掃活動が行き届いた学校である。	32%	54%	14%	0%	0%	100%
17	本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	30%	51%	16%	3%	0%	100%

2年 保護者 （41）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	9	20	8	1	3	41
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	12	17	8	2	2	41
3 本校に入学させて良かった。	19	13	8	0	1	41
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	11	21	9	0	0	41
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	14	18	4	2	3	41
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	13	19	6	2	1	41
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	15	17	4	2	3	41
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	10	19	8	2	2	41
9 学校から進路情報は届いている。	8	15	13	3	2	41
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	10	15	12	0	4	41
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	7	17	16	1	0	41
12 部・同好会活動が活発な学校である。	6	20	13	2	0	41
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	13	21	5	0	2	41
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	9	23	6	1	2	41
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	6	19	14	2	0	41
16 清掃活動が行き届いた学校である。	12	22	6	1	0	41
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	12	21	6	1	1	41
<ul style="list-style-type: none"> ・今年こそ、学校行事での保護者の参加人数を増やしてほしいです。 ・進路に関してですが、個別ではなく他の生徒がいる前で指導されたと聞いたので、そういうことは配慮して伝えて欲しい。 ・子供のために先生が考えて行動してと言うよりも自分のために仕事だから先生をしていると感じる。子供のためなのか波風を立てたく無いだけなのか給料のためなのかと感じる事がある ・学校の公式アプリやLINEを行事、お知らせ、緊急時などの詳細を随時活用して頂くと助かります。お忙しいとは思いますが、ご検討宜しくお願い致します。 ・就職を希望している生徒に対して、就職を選択すると言うことは=経済的に厳しい家庭が基準、と言われる意味が分かりません。 ・もう少し生徒の意見を親身に聞いて欲しいです。 ・中学生が職場体験しているように、色々な職場を見学出来たら良いのですが・・・ 						

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

2年 保護者 (41) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	22%	49%	20%	2%	7%	100%
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	29%	41%	20%	5%	5%	100%
3 本校に入学させて良かった。	46%	32%	20%	0%	2%	100%
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	27%	51%	22%	0%	0%	100%
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	34%	44%	10%	5%	7%	100%
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	32%	46%	15%	5%	2%	100%
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	37%	41%	10%	5%	7%	100%
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	24%	46%	20%	5%	5%	100%
9 学校から進路情報は届いている。	20%	37%	32%	7%	5%	100%
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	24%	37%	29%	0%	10%	100%
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	17%	41%	39%	2%	0%	100%
12 部・同好会活動が活発な学校である。	15%	49%	32%	5%	0%	100%
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	32%	51%	12%	0%	5%	100%
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	22%	56%	15%	2%	5%	100%
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	15%	46%	34%	5%	0%	100%
16 清掃活動が行き届いた学校である。	29%	54%	15%	2%	0%	100%
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	29%	51%	15%	2%	2%	100%

3年 保護者 (15) 名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	2	7	5	1	0	15
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	2	9	3	0	1	15
3 本校に入学させて良かった。	7	4	2	2	0	15
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	4	6	5	0	0	15
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	5	5	5	0	0	15
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	4	7	4	0	0	15
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	3	8	4	0	0	15
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	2	10	3	0	0	15
9 学校から進路情報は届いている。	2	6	6	1	0	15
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	5	7	3	0	0	15
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	5	6	4	0	0	15
12 部・同好会活動が活発な学校である。	5	5	5	0	0	15
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	3	8	4	0	0	15
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	3	6	6	0	0	15
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	3	3	9	0	0	15
16 清掃活動が行き届いた学校である。	3	8	4	0	0	15
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	5	6	4	0	0	15
<p>・非常時の対応が遅いと思う。台風や大雨の時等。夏休みなどの長期休暇の時、もっと課題を出した方がいいと思う。テスト期間が長すぎる。もっと1日に3、4教科入れたらいい。テスト後、午前授業が何日もある意味がわからない。</p> <p>・少ない生徒数の中でも頑張っていると思います。</p> <p>・無事に卒業できそうです。卒業式に袴というのは素敵かもしれませんが、袴以外は自分で用意するということになっており、出費の多い時期に厳しくないかな？と思いました。袴にしたいなら一式すべて準備してほしいし、男の子もいるし、普通に制服で卒業式で良いと思う。</p>						

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

3年 保護者 （15）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	13%	47%	33%	7%	0%	100%
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	13%	60%	20%	0%	7%	100%
3 本校に入学させて良かった。	47%	27%	13%	13%	0%	100%
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	27%	40%	33%	0%	0%	100%
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	33%	33%	33%	0%	0%	100%
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	27%	47%	27%	0%	0%	100%
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	20%	53%	27%	0%	0%	100%
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	13%	67%	20%	0%	0%	100%
9 学校から進路情報は届いている。	13%	40%	40%	7%	0%	100%
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	33%	47%	20%	0%	0%	100%
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	33%	40%	27%	0%	0%	100%
12 部・同好会活動が活発な学校である。	33%	33%	33%	0%	0%	100%
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	20%	53%	27%	0%	0%	100%
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	20%	40%	40%	0%	0%	100%
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	20%	20%	60%	0%	0%	100%
16 清掃活動が行き届いた学校である。	20%	53%	27%	0%	0%	100%
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	33%	40%	27%	0%	0%	100%

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

保護者合計 （93）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	18	49	21	2	3	93
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	22	50	16	2	3	93
3 本校に入学させて良かった。	45	29	14	4	1	93
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	21	47	23	2	0	93
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	28	43	14	5	3	93
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	25	46	17	4	1	93
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	26	42	18	4	3	93
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	19	50	20	2	2	93
9 学校から進路情報は届いている。	15	37	33	6	2	93
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	19	42	26	2	4	93
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	19	39	34	1	0	93
12 部・同好会活動が活発な学校である。	16	35	37	4	1	93
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	23	53	14	1	2	93
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	18	47	23	3	2	93
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	14	38	37	4	0	93
16 清掃活動が行き届いた学校である。	27	50	15	1	0	93
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	28	46	16	2	1	93

各学年、学年集計に記載

令和4年度 学校評価（学校生活アンケート） 保護者用

保護者合計 （93）名回答

《 評価 A：十分 B：おおむね十分 C：どちらとも言えない D：やや不十分 E：不十分 》

具体的評価内容	回答欄					回答者合計
	A	B	C	D	E	
1 高校生活全般						
1 本校の教育環境は充実している。	19%	53%	23%	2%	3%	100%
2 本校の教職員は、教育に熱心である。	24%	54%	17%	2%	3%	100%
3 本校に入学させて良かった。	48%	31%	15%	4%	1%	100%
4 本校は、地域に根ざした教育活動を行っている。	23%	51%	25%	2%	0%	100%
2 生徒指導						
5 生徒は、校則を良く守り、規律正しく生活している。	30%	46%	15%	5%	3%	100%
6 本校では、生活全般にわたる指導を行っている。	27%	49%	18%	4%	1%	100%
7 本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。	28%	45%	19%	4%	3%	100%
3 進路指導						
8 各学年に応じた進路指導が行われている。	20%	54%	22%	2%	2%	100%
9 学校から進路情報は届いている。	16%	40%	35%	6%	2%	100%
10 進路目標達成に向けた指導を行っている。	20%	45%	28%	2%	4%	100%
4 行事・特別活動						
11 部・同好会顧問として良く指導している。（指導してくれている。）	20%	42%	37%	1%	0%	100%
12 部・同好会活動が活発な学校である。	17%	38%	40%	4%	1%	100%
13 学校行事は生徒育成に役立っている。	25%	57%	15%	1%	2%	100%
5 その他						
14 本校では、学校生活に必要な情報を家庭や生徒に提供している。	19%	51%	25%	3%	2%	100%
15 育友会（PTA）活動は有効にそして活発に行われている。	15%	41%	40%	4%	0%	100%
16 清掃活動が行き届いた学校である。	29%	54%	16%	1%	0%	100%
17 本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	30%	49%	17%	2%	1%	100%
各学年、学年集計に記載						

令和4年度 第1回 授業評価 集計結果

質問項目	4	3	2	1
1 説明はていねいで聞き取りやすかった。	79.6 %	17.9 %	2.2 %	0.3 %
2 指示はわかりやすく、板書は見やすかった。	77.4 %	19.1 %	3.2 %	0.3 %
3 授業の進度は適切であった。	79.0 %	18.5 %	2.2 %	0.3 %
4 生徒の理解を確認しながら授業を行っていた。	75.5 %	21.3 %	3.0 %	0.2 %
5 先生は熱意をもって教えてくれた。	82.7 %	15.8 %	1.4 %	0.1 %
6 クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある。	70.4 %	25.3 %	4.0 %	0.3 %
7 授業内容がよく理解できた。	64.4 %	28.7 %	5.8 %	1.1 %
8 授業に積極的に参加した。	71.6 %	25.8 %	2.0 %	0.5 %
9 授業内容は興味深いものであった。	66.2 %	27.3 %	4.8 %	1.6 %
10 授業を通して新しい知識・技能・考え方が身についた。	69.8 %	26.0 %	3.6 %	0.6 %

4:あてはまる 3:だいたいあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない

令和4年度 第1回 授業評価 考察(その1)

教科	考 察
国語	国語科は例年好意的な回答が多い。それに比例して基礎力診断テスト等も他教科に比べて点数が高い傾向になる。ただ、当然全国の平均点との差は大きく、自分的に良い点数に感じていても実際は目標点に達していないこともある。今後は教育課程も変わったタイミングでもあるので、今一度漢字はもちろん文章読解の力も身につけさせていきたい。
社会	アンケート結果で最も気になるのが「内容が理解できた」の質問項目に対して否定的回答が15%いることだ。分かったという自信が学校生活にも影響すると思うので、授業のスキルを2学期以降上げたいと思う。特に思考・判断・表現については評価材料も必要になるし、知識・技能の基で評価につながると思うので対応していきたい。全体的に見ても否定的意見が10%を超えるものが4項目もあるので減らしていきたい。
数学	集計の値のみを見ると、肯定的な評価が多いが、教科アンケート見ると肯定的、否定的意見が混在している。生徒の意見を参考にしながら、今後の授業に対する取組として、ICT機器の活用や、授業の振り返りシートの導入などで生徒の達成度を見極めながら、主体的な学びが高まるように教材研究を進めていきたいと思う。
理科	今回の授業評価アンケートでは、これまでよりも肯定率が低いという結果となった。特に、設問7「授業内容がよく理解できた。」における肯定率が最も低く、設問2「指示は分かりやすく、板書は見やすかった。」や設問4「生徒の理解度を確認しながら授業を行っている。」の肯定率の低さが原因の1つであると考えられる。 今回の結果を真摯に受け止め、授業の流れや説明の仕方の工夫、また、内容の理解が不十分と思われる際には、スモールステップで生徒の理解度を確認や、随時フィードバックを行って学習内容の定着を図り、「わかる授業づくり」に取り組んでいきたい。
保健体育	肯定的な意見が100%という項目もあるように概ね良好といえる。スポーツや運動をすることが好きという生徒の中には特に球技が好きという生徒が多く、逆に走るのが苦手・嫌いという生徒が多い。体育科の実技においては、二極化する傾向が強いので、生徒の実情に応じた授業作りをしていきたい。また、設備面で満足に実施できない種目や競技もあるので、さらに工夫をして効率の良い授業展開を目指していく必要があると感じている。
芸術	昨年度に比べ、全体的に肯定的意見が増加している。その背景として、昨年度は、コロナ感染症予防対策で、音楽理論等の座学を中心に授業を進め、歌唱活動やグループ活動をほとんど行わなかったが、今年度は、実技を中心にグループ活動を多く取り入れながら授業を進めているため、そのことも影響していると考えられる。 音楽は、実技に比べ、「鑑賞」や「理論」の授業になると苦手意識を持つ生徒が多いが、一人一人が自分自身の力で音楽を楽しめる力を育成するために、「鑑賞」や「理論」の学習は必須であるといえる。今後も「鑑賞」や「理論」の授業を取り入れるタイミングや利用の仕方を工夫し、生徒が興味の持てる、分かりやすい授業を行っていきたい。
外国語	苦手意識が改善してくると家庭学習にも影響がでてくると感じた。家庭学習と授業に対する満足度を上げていくことを意識していきたいと感じた。分かりやすく基礎作りを意識していくことで苦手意識を改善することができたらと思う。また、成績の評価が変化してくるため活動が増えてくる。その部分でも、今後改善していきたい。
情報	アンケートの結果は概ね好評で、生徒は中学校にはなかった新しい教科の授業に積極的に取り組んでいる。新課程の『情報Ⅰ』については、実技よりも知識を重視する傾向にあり、実技に時間を取れなくなっている。一人一台端末とはいえ、まだまだ機器の操作に不安のある生徒も多く、座学と実技のバランスに苦慮している。また、スマートフォンやタブレットの普及が進み、生徒がパソコンの必要性を感じていないような傾向も見られる。スマートフォン・タブレット・パソコン、それぞれの特性を理解させ、場面に応じた活用ができる力を授業を通して身につけさせたい。

令和4年度 第1回 授業評価 考察(その2)

教科	考 察
家庭	アンケートを見ると、肯定的な意見が多い。家庭科は非常勤の先生による授業も多いため、この結果を非常勤の先生にもお伝えし、今後も一層、学習の定着に向けた授業を切磋琢磨していきけるようにしていきたい。今後もコロナ対策をしながら、生徒に体験活動ができるような実習等の授業の工夫が必要である。
総合的な探究の時間	昨年までは、担当者によって学習内容にバラつきがあり、授業評価を基に考察することは難しかったが、今年度から、学校として共通課題に取り組む事によって、生徒の興味関心がどこにあるのか、わかりやすくなった。今後は、SDGsの17項目を、生徒個人が興味をもち取り組んでいくことになるだろう。教師が教えるというのではなく、生徒のサポートとなるようにしなければならない。
キャリアデザインⅠ群	肯定的な意見がほとんどではいる中で、否定的な意見を正直に述べているごくわずかな生徒の意見を軽視せずに、この結果を真摯に受け止め、改善点を模索していく必要がある。
キャリアデザインⅡ群	肯定的な評価が100パーセントであり、担当の先生方のご尽力により、生徒の満足度の高い授業が展開されていると考えられる。体験的な学習が多いとは思いますが、コロナ対策をしながら、今後も生徒の学習定着のため、質の良い授業展開を期待している。
キャリアデザインⅢ群	ほぼ、肯定的な意見であるが、否定的な意見もやや目立つため、この結果を受けて、改善の余地は多少必要であるといえる。しかし、生徒たちも希望通りの選択授業に臨んでいるため、自分の選んだ科目を、前向きに取り組んでいくことで、貴重な体験学習をしてほしいところではあると感じた。
調理	調理科の授業については、すべての質問項目において、すべての生徒が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しており、肯定率が100%であるため、この状態を保ちつつ、今後の授業展開をすすめていきたい。座学では、タブレットや電子黒板などのICT機器を活用した授業も増えてきており、生徒もスムーズに機器を取り扱えるようになっているので、レポートをまとめる力であったり、調べ学習をする力であったり、写真や動画を見ながらの学習の定着であったり、メリットを活かしながらの授業展開を今後も計画していきたい。また、3年生の授業において、食品ロスなど、SDGSまたは地域貢献につながるテーマを設けて、生徒が自ら学ぶ授業の指導計画が順調に進んでおり、他の教科、他学年も良い影響を受けながら、今後の授業展開を考えていきたい。

令和4年度 第2回 授業評価 集計結果

質問項目	4	3	2	1
1 説明はていねいで聞き取りやすかった。	75.4 %	21.2 %	2.5 %	0.8 %
2 指示はわかりやすく、板書は見やすかった。	73.3 %	22.8 %	3.1 %	0.8 %
3 授業の進度は適切であった。	74.0 %	22.8 %	2.2 %	1.0 %
4 生徒の理解を確認しながら授業を行っていた。	73.7 %	22.1 %	3.2 %	1.1 %
5 先生は熱意をもって教えてくれた。	80.1 %	17.2 %	2.0 %	0.7 %
6 クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある。	67.3 %	28.5 %	3.4 %	0.7 %
7 授業内容がよく理解できた。	64.1 %	29.6 %	5.1 %	1.3 %
8 授業に積極的に参加した。	70.3 %	26.2 %	3.2 %	0.4 %
9 授業内容は興味深いものであった。	66.9 %	27.6 %	3.8 %	1.6 %
10 授業を通して新しい知識・技能・考え方が身についた。	68.9 %	27.2 %	2.7 %	1.2 %

4: そう思う 3: だいたいそう思う 2: あまりそう思わない 1: そう思わない

令和4年度 第2回 授業評価 考察(その1)

教科	考 察
国語	国語という授業は全ての教科に通ずる授業であるため、丁寧にする必要があると考える。その中で毎回アンケートの前半部分の好意的な意見が多く、生徒に伝わっていて嬉しく思う。その反面「授業内容は興味深いものだった。」という項目の否定的な回答が多く、丁寧にすぎた結果であるとも考えられる。授業を通して新たな発見をさせることが重要だと感じさせられた。
社会	1回目と2回目を単純比較するとほとんどの項目で肯定的な意見が微増した。しかし、「授業の内容が理解ができた」については、否定的な回答が依然として高く、1割を超えている。今後は、毎時間の授業のねらいをしっかりと定め、そこに行きつくまでの興味深いアプローチや展開の仕方を工夫したい。また、授業の進度についても速いと感じる生徒も少なからずいるので、この点についても考慮して授業したい。
数学	集計の値を見ると第1回目と変わらず肯定的な評価が多いが、教科アンケートを見ると「数学が嫌い」という回答が割合的に多い。しかし、コメントの中には「問題が解けると楽しい」などの意見もあり、今後もこのように感じてくれる生徒が増えるように、前回に引き続きICT機器などを活用しながら、授業の振り返りシートなどで、生徒の達成度を見極めながら授業を進めていきたい。
理科	今回の授業評価アンケートの結果では、設問4、設問5、設問7における肯定率が、第1回目の結果よりも低くなった。設問4・5の肯定率の低さが、設問7の結果につながっていると考えられる。今後は、生徒の興味・関心を高めるような教材の提示方法、生徒が理解しやすい教材の配列を工夫するとともに、生徒の生活経験とも関連づけながら授業を進めていきたいと考えている。また、授業の中で形成的評価の場面を設定し、生徒の理解度やつまづきを確認しながら、基礎学力の定着に努めていきたい。
保健体育	肯定的な意見は多い。しかし第1回目の100%だった項目がすべて数値が下がっているため、めあてを提示し、1時間の授業の中で達成感を味合わせる必要があると感じた。また、苦手な単元に入ると否定的な意見がでるので、授業展開を考えていきたい。
芸術	設問5「先生は熱意を持って教えてくれた」は、前回の結果と変わらず、設問6「クラス全体で真剣に授業に取り組む雰囲気がある」については、前回の結果よりも肯定的な意見が増えた。それ以外の項目については、肯定的意見がやや減ったものの、全体的に大きな変化は見られない。「理論」など、座学で学んだ知識を実技で活かせるような授業を展開していきたい。
外国語	感想の中で、板書を見やすくしてほしい。単語の小テストをしてほしい。もう少し説明を分かりやすくしてほしい、など具体的な声があがっていた。これらの意見を真摯に受け止め、英語科教員間での情報交換等を行い、英語が活用できるようになることを意識して取り組んでいきたいと思う。また、音読の活動やペアーワークなどの活動を取り入れ、説明だけにならぬように工夫していきたい。
情報	2学期はタイピングや表計算ソフトなど、タブレットの操作に重きを置いた部分があるので、多くの生徒が技術の習得にやりがいを感じることはできたのではないかとアンケートの結果から読み取ることができる。一方、操作の苦手な生徒にとっては否定的な結果になったのではないかと推測できる。操作の苦手な生徒、遅い生徒をフォローする方法を検討したい。年々、入学してくる生徒は情報端末を小学校や中学校から使用している状態になる。生徒の実状に応じて授業内容を深めていきたい。

令和4年度 第2回 授業評価 考察(その2)

教科	考 察
家庭	多くの生徒が授業に満足しているようであるが、一回目のときは、見られなかった否定的な意見が出始めていることに注目し、少数意見ではあるが、真摯に受け止め、授業改善に取り組んでいきたい。
総合的な探究の時間	1年生は、貧困・飢餓についての関心が高かった。2年生の関心は幅広いことがわかる。1年生は教員が持ち回りでっており、担当者の工夫が見られたようである。机上の学習ではあるが、自ら調べまとめるという一連の作業を行うことで、より深い学習ができているようである。生徒の関心はそれぞれである。今後は、1学年では17のターゲットの概要を2学年では自ら選択した事柄、またグループ学習などで発表できるような学習ができればと思う。
キャリアデザインⅠ群	前回同様、肯定的な意見がほとんどではあるが、否定的な意見を正直に述べているごくわずかな生徒の意見を軽視することなくこの結果を真摯に受け止め、改善点を模索していく必要がある。
キャリアデザインⅡ群	前回は見られなかった否定的な意見が少数ではあるが、見られるようになってきている。すべての生徒に受け入れられるような授業の展開は難しいと思うが、理想として多くの生徒に満足してもらえるような授業の取り組みに今後も期待したい。
キャリアデザインⅢ群	毎年、キャリアの希望選択に偏りがあるので、人気のある授業、そうでない授業の偏りがあるように思われる。その中でも、多くの生徒が満足のいく授業を受けることができているようなので、たいへん嬉しく思う。この結果を教員だけでなく、指導員の方にもお伝えしていくことが次につながると思う。
調理	調理専門科目は教科数が多いにもかかわらず、「否定的な意見がゼロ」という成果であった。これからも、科目に関わる教員全員で情報の共有をし、今後につながるよう意識して授業を行っていきたい。資格に関わる教科・科目であるので、年間を通して単位を充足するための授業数の確保に毎年とても苦労している。補講が増えることで、教員も生徒も負担にならないように、教務部と相談しながら授業の確保に努めていきたい。

1、自己評価結果のまとめ

	良い評価	厳しい評価	気づき等
教員	総合的な探究の時間 ⑫総合的な探究の時間は適切に計画され実施されたか。 学校全般 ⑤学校目標を理解して教育活動を進めているか。 教育課程 ⑨生徒の特性に応じた学習課題や学習形態を設定できたか。 ⑬学校設定教科・科目は学校の個性や特色を伸ばす役割を果たしたか。	学校全般 ⑨年間の具体的な行動目標を適切に設定することができたか。 教職員の資質向上 ⑫生徒指導力向上のため、方針の明確化と一貫した指導をすることができたか。 ⑭⑮教科や進路指導に関する研修 ⑯組織としての指導力の向上	スクールポリシーの浸透とICT環境が整ったことで、総合的な探究の時間、学校設定教科における教員側の指導の充実が感じられる。一方、教科指導・生徒指導・進路指導の研修については十分でないと感じており、組織としての取り組めていないと感じている。 今後は教員研修の充実と、教員の共通理解の深化が求められる。

2、生活アンケート結果のまとめ

	良い評価	厳しい評価	気づき等
生徒	5. その他 ⑫清掃活動がしっかり行われている。 4. 行事・特別活動 ⑬楽しく学校行事に参加できている。 3. 進路指導 ⑧各学年に応じた進路指導が行われている。 ⑩進路目標達成に向けた指導を行っている。	5. その他 ⑮保護者がかかわる育友会(PTA)行事について知っている。 ⑰本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。	今年度はコロナ対策をしながら通常の教育活動を行い、進路関係の諸行事を始め、本校で最も大きな行事である桜山祭もほぼコロナ前のもを実施することができた。その結果が学校行事に関して高い評価に現れているのではないかと。その反面、感染不安を感じた生徒もいたのではないかと。今後も全生徒が安心して学校生活を送ることのできる環境を整えたい。
保護者	5. その他 ⑫清掃活動が行き届いた学校である。 ⑰本校の教職員は、生徒の健康管理に気を配っている。 4. 行事・特別活動 ⑬学校行事は生徒育成に役立っている。 1. 高校生活全般 ③本校に入学させて良かった。	2. 生徒指導 ⑤生徒は校則を守り、規則正しく生活している。 ⑦本校教職員は、生徒を良く理解し、対応している。 3. 進路指導 ⑨学校から進路情報は届いている。	生徒と同様、学校行事に関して高い評価である。一方、家庭へ学校からの情報が正確に届いていないのではないかと考えらる。学校としての情報発信の仕方、学年・学級と家庭との情報共有の仕方を工夫する必要がある。家庭との連携不足が生徒理解や進路指導への不信感につながるよう注意する必要がある。
その他	〇いじめアンケート:いじめアンケートを実施。		

3、授業評価結果のまとめ

	良い評価	厳しい評価	気づき等
一回目	⑤先生は熱意をもって教えてくれた。 ①説明はていねいで聞き取りやすかった。 ③授業の進度は適切であった。	⑦授業内容がよく理解できた。 ⑨授業内容は興味深いものであった。 ⑥クラス全体で真剣に取り組む雰囲気がある。	今年度も『先生の熱心な授業は認めているけれども、ていねいに理解できるようにしてほしい。』という生徒の訴えは変わっていないように思われる。感染症関連で授業を欠ける生徒が多く、生徒の学びが途切れがちであったことも要因と考えられる。 生徒の学びの質と姿勢を高め、個別最適な学びを充実させるには、ICTの利用だけでなく生徒の理解度に寄り添う姿勢を教員が見せることが大切である。 また、教育課程で生徒の学びを支えていく工夫を高めていきたい。
二回目	⑤先生は熱意をもって教えてくれた。 ①説明はていねいで聞き取りやすかった。 ③授業の進度は適切であった。	⑦授業内容がよく理解できた。 ⑨授業内容は興味深いものであった。 ⑥クラス全体で真剣に取り組む雰囲気がある。 ⑩授業を通して新しい知識・技能・考え方が身についた。	

その他	昨年度より導入したICT機器の活用は試行の段階であり、教員によって使用頻度や使用法に差があるのが実態である。個別最適な学びを実現するには不可欠なツールであることを教員に自覚させる必要がある。定期的な教員研修を行い、充実させたい。 今年度より地域貢献・連携活動がスタートし、普通科生徒を中心に地域のボランティア活動に参加した。参加生徒の中には、活動を通して明らかな成長を遂げた生徒もあった。また、主催者には感謝の言葉をいただくことができた。来年度は調理科や部活動にもこの活動を拡大し、生徒のさらなる成長の契機としたい。		
-----	---	--	--

評価領域	令和4年度学校関係者評価委員会の意見
高校生活	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ対策への取組みが成果を上げている。学校生活が楽しいということは何より大切なことである。 ・生徒が楽しく行きたくなる学校になるよう教職員全員が努力して欲しい。 ・「行きたくなる学校」の要件に該当しているか、ふり返ってみることも必要である。 ・多くの生徒が楽しい学校生活を送っていることは学校生活の基盤ができている証拠である。
教科指導	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の心を引き付ける授業を大切にしたい。調理実習は生徒同士が協力する姿勢が見られた。 ・ICTの活用についていけない生徒に配慮して取り組んで欲しい。 ・「わかる授業」を目指して、ICTの活用を含め授業改善を推進して欲しい。 ・やる気を引き出させる授業をしていくために、生徒との信頼関係を構築して欲しい。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと並べられている整然とした下足箱の様子をみて、生徒たちの姿が想像できた。 ・些細なことでも生徒、保護者に不満や不安を感じさせないよう教職員で協力して指導して欲しい。 ・いじめ案件が少数であったのは、日ごろから生徒の情報交換や対応を行っているからだと思われる。 ・生徒に自信を持たせるには、教員が自信を持つことが大切である。
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりの生徒に話しかけると、明確な目標と将来を見据えた考え方を持っており感心させられた。 ・評価の低い項目を分析し改善することが進路目標の達成と生徒募集の充実にもつながっていくと思われる。 ・保護者、生徒、教員間の正確な情報提供は不可欠、誤解や不安が生じないよう細心の注意を払って欲しい。 ・生徒のビジョンを引き出すために教員の質問力やアドバイスカが求められていると思われる。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動で様々な「体験」をさせることはとても大事なことである。 ・部活動で、授業や教室では見えない生徒の資質や能力を引き出すこともできると考えて欲しい。 ・生徒が自分を活かせる場として地域貢献活動には大きな意義がある。継続して取り組んで欲しい。 ・特別活動を協調性を育み、コミュニケーション能力を高める場として欲しい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善や進路、生徒指導における研修は今後、積極的に進めていくべき課題である。 ・退学者数が例年に比べ多かった理由を共有して解決して欲しい。 ・校内研修を充実し、個人ではなく学校全体で、様々な指導を推進して欲しい。 ・時代の変化は加速しており、学力と人間力を両輪とした「人財」教育が必要になっている。